

民間業務における認証例:クレジットカードの場合

【資料7 - 3】

手続手順及び項目		行為	誰が	どんな手段で	何を確認しているのか
クレジットカードの申込、発行	カード申込	申込書に記入しカード会社に郵送	利用者	自署、捺印など	本人であることを宣言
	申込受付・審査	資格審査	カード会社	信用情報機関からの情報など	カード発行の可否を審査
	カード発行	カードの発行	-	-	-
	カード送付	自宅宛に書留(転送不可)で郵送	カード会社	自宅宛に郵送	本人であることを確認
盗難等によるクレジットカードの再発行	カード利用停止申込	カード会社に利用停止申込	利用者	電話等	本人であることを宣言
	停止理由・再発行意思確認	カード会社が本人であることを確認	カード会社	生年月日、届出住所など	本人であることを確認
		利用停止理由と再発行意思の確認		(本人確認に続いて電話等で)	利用停止理由と再発行意思の確認
	カード再発行	カードの再発行	-	-	-
再発行カード送付	自宅宛に書留(転送不可)で郵送	カード会社	自宅宛に郵送	本人であることを確認	
クレジットカードによる決済 【対面(店舗等)の場合】	カード利用申込	カードの提示と決済の申し出	利用者	カードの提示	本人であることを宣言
	申込受付	カードを預かり申込を受け付け	-	-	-
	カード情報取得	CAT端末でカード情報読み取り	-	-	-
	支払方法の確認	支払方法を利用者に確認	-	-	-
	与信照会	CAT端末で与信照会	加盟店	CAT端末(与信照会)	カードの有効性を確認
	与信結果確認				
	売上作成	CAT端末で売り上げ伝票作成	-	-	-
	本人確認	売り上げ伝票へのサイン(磁気カード)またはCAT端末への暗証番号入力	加盟店	サイン(磁気カード)または暗証番号(ICカード)	本人であることを確認
	カード会社への売上報告	与信及び売り上げ情報の送信	-	-	-
	精算(加盟店)	カード会社からの振込みなど	-	-	-
明細書発行・引落(利用者)	カード会社から利用明細書郵送(最近はメール、ウェブによるサービスもあり)	利用者	利用明細書	利用金額等の確認	
		カード会社	自宅への利用明細書の送付	本人の利用であることを確認(記憶にない利用の場合の本人からの申出)	

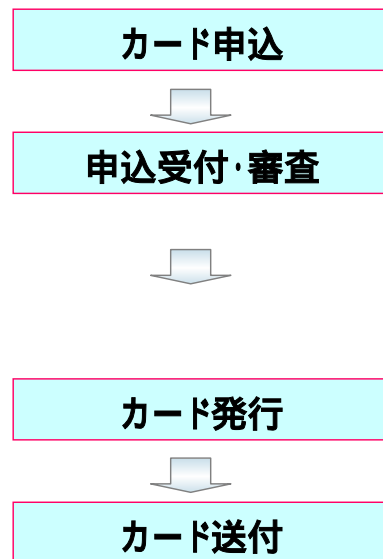
民間業務における認証例：クレジットカードの場合(つづき)

手続手順及び項目		行為	誰が	どんな手段で	何を確認しているのか
クレジットカードによる決済 【インターネットの場合】	カード利用申込	ネットショップでクレジット決済を選択	-	-	-
		ネット決済システムにリンク	-	-	-
	申込受付	ウェブ画面上で、カード番号、有効期限、支払方法等を入力	利用者	住所、氏名、カード番号等の入力	本人であることを宣言
	カード情報取得		-	-	-
	支払方法の確認		-	-	-
	与信照会	ネット決済システムで与信照会	カード会社	ネット決済システムによる与信照会	カードの有効性を確認
	与信結果確認				
	売上作成	ネット決済システムで売上データ作成	-	-	-
	本人確認	ウェブ画面上でパスワード入力	カード会社	3Dセキュア用パスワード ^{注)}	本人であることを確認
	カード会社への売上報告	ネット決済システムで売上データ送信	-	-	-
	精算(加盟店)	カード会社から加盟店への入金	-	-	-
	明細書発行・引落(利用者)	カード会社から利用明細書郵送(最近はメール、ウェブによるサービスもあり)	利用者	利用明細書	利用金額等の確認
カード会社			自宅への利用明細書の送付	本人の利用であることを確認(記憶のない利用の場合の本人からの申出)	

注：3Dセキュア：ICクレジットカードの本人認証国際標準。

参考:クレジットカードに関する主な手続(一般的な例)

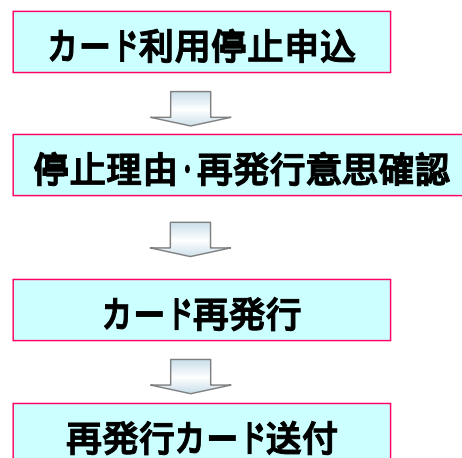
クレジットカードの申込～発行



新たにカードを申込み場合

- ・本人がクレジットカード申込書に記入しカード会社に郵送
- ・カード会社にて、資格審査(収入等の現況と信用情報等)、及び暗証番号の確認
 - * 信用情報機関
 - 全国銀行個人情報センター(金融機関、銀行系カード会社、保証会社などが加盟)
 - CCB(カード会社、信販会社、消費者金融などが加盟)
 - CIC(信販系、流通系、銀行系カード会社、保証会社、自動車ディーラーなどが加盟)
 - テラネット(銀行系ローン会社、流通系カード会社などが加盟)
- ・カード会社にて、カード発行
- ・カード会社から本人自宅宛に書留(転送不可)にて郵送(本人が記載した住所に送ることで本人確認)

盗難等によるクレジットカードの再発行



紛失等により再発行する場合

- ・本人がカード会社に利用停止を申し入れる
- ・カード会社にて利用停止依頼受付時に、生年月日、届出住所等により本人確認
- ・カード会社にて本人に利用停止理由(盗難、紛失、破損等)及び再発行意思を確認
- ・カード会社にて、カード再発行(カード番号変更)
- ・カード会社から本人自宅宛に書留(転送不可)にて郵送(本人が記載した住所に送ることで本人確認)

クレジットカードによる決済

カード利用申込



申込受付



カード情報取得



支払方法の確認



与信照会



与信結果確認



売上作成



本人確認



カード会社への売上報告



精算(加盟店)



明細書発行・引落
(利用者)

対面(店舗等)の場合

・本人が店舗等にてカードを提示しカードでの決済を申し出る

・加盟店が、カードを預かり、申込を受付ける

・加盟店が、クレジットオーソリ端末(CAT)にカードを通し、端末側にてカード情報(カード番号、有効期限等)を自動読み取り

・加盟店が、支払回数(1回or2回)、ボーナス一括など支払方法を確認し、端末のボタンを選択

・加盟店が、端末により与信照会(加盟店-カード会社間でデータ送受信)

ここではカードの有効性を確認

・結果確認

・与信結果を受け、
端末にて売上傳票を印刷

本人確認は、店舗の責任において行う

・売上傳票に、本人がサイン(マグネットカード)または、端末に、本人が暗証番号入力(ICカード)

・加盟店が、サインを確認

・端末から与信と同時にカード会社へ売上が自動的に送信される

・カード会社から店舗等に売上明細送付。加盟店では加盟店控え伝票にて売上金額、手数料を計算し、カード会社からの振込通知と照合

・カード会社から手数料相殺分が入金される

・カード会社から本人に利用明細送付。本人は本人控え伝票にて利用金額を確認

・本人口座からカード利用金額が引き落とされる

インターネットの場合

・本人がネットショップでクレジット決済を選択

・ショップからネット決済システムにリンク

・本人が、Web画面上で、カード番号、有効期限、支払方法等を入力

・ネット決済システムで、オンラインにより与信照会

・結果確認

・ネット決済システムで、売上データ作成

本人確認は、カード会社の責任において行う

・本人が、支払金額、カード情報、支払方法を確認し、3Dセキュア用のパスワード^注を入力(パスワードは予め本人がカード会社に登録)

・ネット決済システムで、所定のフォーマットで売上データを作成、カード会社へ送信

・カード会社から店舗等に売上明細送付。加盟店では加盟店控え伝票にて売上金額、手数料を計算し、カード会社からの振込通知と照合

・カード会社から手数料相殺分が入金される

・カード会社から本人に利用明細送付。本人は本人控え伝票にて利用金額を確認

・本人口座からカード利用金額が引き落とされる

注) 3Dセキュア: ICクレジットの本人認証国際標準